

まつうら 社協だより

も く じ

- 赤い羽根共同募金運動……………2
- 歳末たすけあい運動他……………3
- 福祉体験学習他……………4

編集・発行／社会福祉法人 松浦市社会福祉協議会 松浦市志佐町浦免871番地 TEL (0956) 72-0788 FAX 72-0649
E-mail:matsuura@fukushi-net.or.jp
URL:http://www.matsuura-shakyo.com



～鷹島支所三世代交流事業～

夏休み期間中に各地区で三世代交流事業を実施しました。
どの地区においても子ども達の笑顔に包まれ、有意義な時間を過ごしていただきました。



この広報紙は、皆さまから寄せられた会費、共同募金・寄付金などで作成しています。

2016.10.1

Vol. 44

おかげさまで
70周年

平成28年度

赤い羽根共同募金運動

運動期間 平成28年10月1日～12月31日

平成28年度 松浦市支会の目標額

赤い羽根共同募金 3,896,000円



おかげさまで70周年

この運動は松浦市の 福祉活動を支える運動です



「赤い羽根共同募金」は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まり、今年で運動創設70年の節目を迎えます。

共同募金は「地域福祉の推進」を目的としており、少子高齢化が進む中で高齢者、障がい者、子どもたちなどへの福祉活動や、地域でさまざまな福祉課題に取り組むボランティア活動などに役立てられます。

一人ひとりの町を思う優しさが、地域で暮らす私たちのつながりを強くしていきます。

赤い羽根共同募金は、誰もが参加できる福祉活動のひとつです。皆様のあたたかいご協力と積極的なご参加をお願いいたします。

共同募金の使いみち

地域で集めた募金は、自分の町を良くする活動に使われています。
松浦市内で集められた共同募金の使いみちは次の通りです。

◎お年寄りのために

福祉配食サービス、老人クラブ活動助成、
三世代交流事業、地区社協へ活動助成、
グラウンド・ゴルフ大会 など

◎障がいをお持ちの方々のために

障がい者団体への活動助成、
障がい児者教育への助成

◎子どもたちのために

福祉協力校（市内の小・中・高校）へ活動助成、
保育協議会へ活動助成、保護司会へ活動助成

◎母子家庭の方々のために

母子寡婦福祉会へ活動助成

◎地域における福祉活動を支援するために

ベンチ設置事業、社協だよりの発行、
公園・広場整備事業 など

◎ボランティア活動を支援するために

ボランティア活動保険加入助成、
ボランティア活動助成事業 など

平成28年度 歳末たすけあい運動

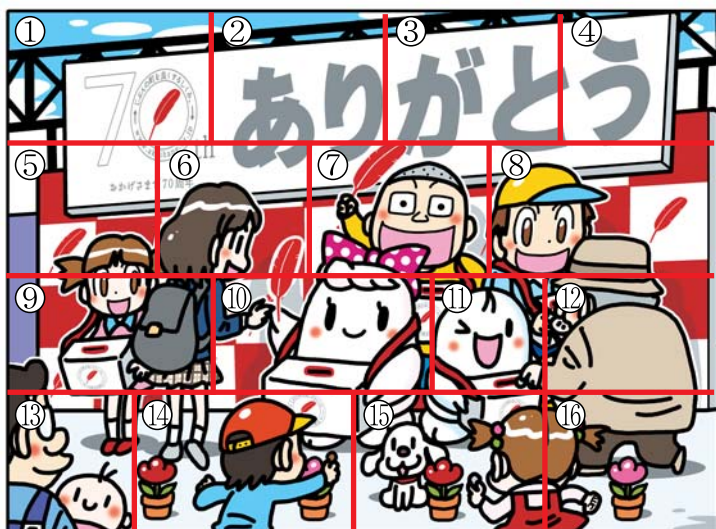
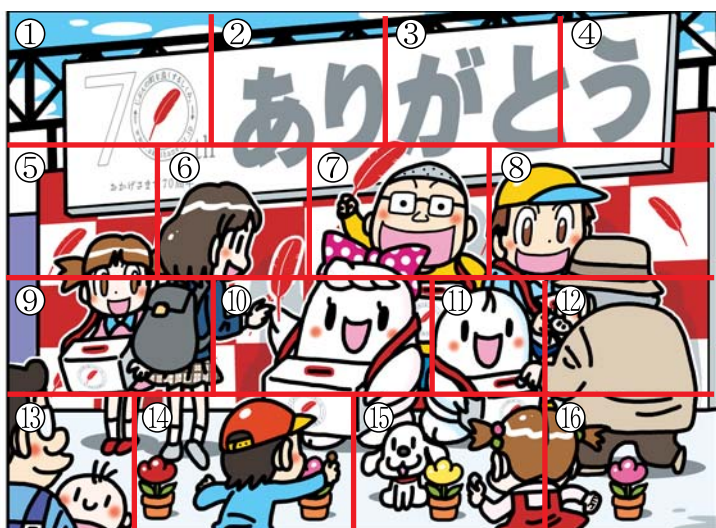
運動期間 12月1日～12月31日

松浦市では1,000,000円(1世帯200円)を目標額として、運動を展開していきます。

この運動は、共同募金運動の一環として、地域住民、ボランティア及び民生委員・児童委員の方々の参加とご協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう支援活動を行うものです。

この運動に寄せられた募金は、在宅寝たきり高齢者や在宅重度心身障がい児・者、低所得世帯へのお見舞いとして助成されます。

誰もが地域で安心して暮らせるよう、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。



赤い羽根共同募金 運動クイズ ～まちがい探し～

次の上下の絵には、違うところが7ヶ所あります。全部わかりますか？

違うところが全てわかった方は、社会福祉協議会までご応募下さい。

正解者の中から抽選で10名の方に共同募金会オリジナル記念品をプレゼントいたします！たくさんのご応募をお待ちしております。

〔応募方法〕 官製ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え（違うところの番号）をご記入の上、ご応募下さい。

〔応募先〕 松浦市社会福祉協議会
「プレゼントクイズ係」
〒859-4501
松浦市志佐町浦免871番地

〔締切〕 平成28年10月31日（月）
※当日消印有効

〔当選発表〕 本会ホームページに、お名前と地区名を発表させていただきます。

※クイズの答えは応募期間終了後に次号及びホームページにて発表します。

高齢者介護等の体験者を受け入れました

このほど、長崎純心大学3年の川上湖代美さんと川原愛美さんを「高齢者介護等の体験者」として松浦市社協デイサービスセンターで受け入れました。

これは小中学校の教諭の普通免許状を取得するために必要な介護体験として、お二人とも利用者の方々と真剣に関わり介護体験を終えられました。

お二人の今後の活躍を期待しております。



聞き取り調査が行われました

長崎国際大学 名誉教授 安部芳樹さんが「大正生まれの人の戦後」について、松浦市在住の大正生まれの方を対象に聞き取り調査を実施されました。

社会福祉協議会もお手伝いをさせていただき、6月末より約2ヶ月をかけ、51名の方々から戦後から現在までの人間関係を含めた生活全般のことについて聞き取られました。

安部名誉教授は、この聞き取りで得られた情報をまとめ、冊子にしたいと話されていました。

ご協力頂きました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。



福祉体験学習



鷹島支所で鷹島小学校児童を対象とした福祉体験学習を実施しました。

アイマスクや車椅子で段差の上り下りを実際に体験することで、心の中にいろいろな気づきを残してくれたのではないでしょうか。

最後にご協力いただいた民生委員・児童委員の皆様、紙面をお借りしてお礼申し上げます。

いきいきサロンで いきいきと

松浦市社会福祉協議会では、高齢者（65歳以上）を対象とした、支援事業を行っています。

各地区の公民館等を利用してレクリエーション、健康体操などを通して、生きがいづくりのお手伝いをいたします。

また、新たにサロン活動をやってみたいと検討されている地区がございましたら、社会福祉協議会までご相談下さい。